

キエフの鳥の歌

ウクライナ民謡
木内宏治 作詞

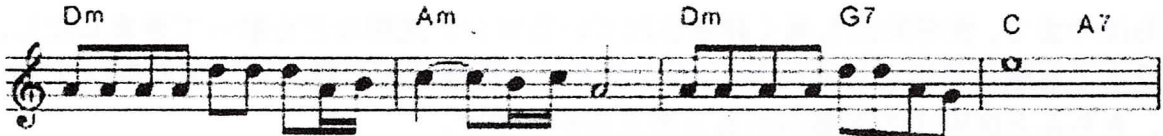
♩=64



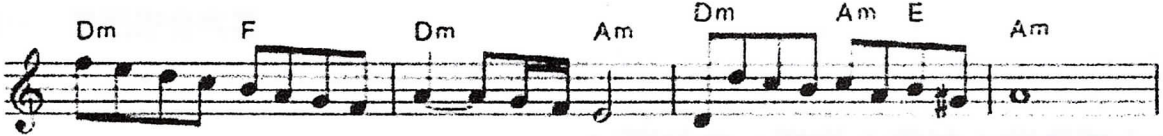
1. はてなきそらのかなた いとしいとりはとぶ
2. よぎりにしずむもりよ ほのぐらきたにまよ



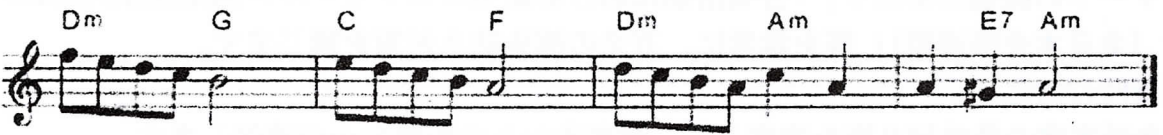
おかにひとりたたずみすぎにしひをおもう
うたごえかわもをゆくわがおもいをのせて



こころにしみるとりのこえはくちょうよつるよ
つるのうたごえによせてとどけよあいのうた



(1.~2.)やさしきひとはいま いずこ おしえておくれ



Ah Ah Ah Ah

キエフの鳥の歌

果てなき空の彼方

愛しい鳥は飛ぶ

丘に一人たたずみ

過ぎにし日を思う

心にしみる鳥の声

白鳥よ鶴よ

やさしき人は今いずこ

教えておくれ ア……

夜霧に沈む森よ

ほの暗き谷間よ

うたごえ川面を行く

わが思いを乗せて

鶴のうたごえに寄せて

届けよ愛の歌

やさしき人は 今いずこ

教えておくれ ア……